



学校だより

平成 21 年 度 3 月 号
平成 22 年 2 月 26 日
京都市立桃陽総合支援学校

玄関前には、「人権の花『水仙』」が桃陽のシンボル「願いの像」を囲むように咲き、玄関ホールには「お雛様」が飾られています。これは、児童生徒が飾りつけをしました。桃陽では、伝統文化の授業（茶道・華道・和太鼓）に取り組んでいます。節句も大切にしています。初めてお雛様を触って満面の笑みを浮かべる児童もいました。飾り付けるために、インターネットで「並び方」を探し、あっという間に完成しました。「生きる力」の育みは、学校生活全てに反映させながら、「楽しく」学ぶ機会を設定しています。

【分教室】

今年度、4つの分教室（国立病院分教室・京大病院分教室・府立医大病院分教室・第二赤十字病院分教室）を合わせて、2月現在で小学生56名、中学生23名の在籍がありました。子どもたちの前籍校は、遠くは青森県や秋田県まで日本全国にわたっていました。

それぞれの分教室では、子どもたちが治療を終えて前籍校に戻ったときに「入院していたけど、学習はみんなと同じようにがんばっていたよ」と自信を持つことができるように考えています。そこで、それぞれの前籍校で使用されている教科書を使ったり、担任の先生と連絡を取り合ったりしながら、分教室での学習を進めています。また、つらい治療や生活の制限からくるストレスを少しでも軽減し、楽しく過ごすことができるように、学校だよりでも度々紹介させていただいたように、いろいろな行事も行ってきました。そのような中で、前籍校のお友だちや教職員の方々から、励ましの便りや教材を送っていただいたことが、どんなに子どもたちの力になったことか計り知れません。子どもたちの笑顔に出会うたびに、保護者の方々、病院のスタッフの方々、前籍校の方々が子どもたちを支えてくださっていることを痛感いたしました。ありがとうございました。

まだまだ入院治療が続く子どもたちもたくさんいます。今後も、ご支援をよろしくお願いいたします。

【訪問教育】《陶芸教室（2）》

「学校だより1月号」でお伝えした「陶芸教室」のつづきです。

1月に入って、子どもたちの作品を素焼きしました。次は絵付けです。子どもたちは、思い思いにイメージを膨らませながら、陶芸用絵の具を使って、色付けをしました。恐竜の羽は青、体は緑、そして足は赤に仕上がりました。お鉢やお皿には太陽や星、犬やイルカも描かれました。形を作ったときに型押しで付けた模様にも色を塗ったり、ビー玉に絵の具をつけてお皿の上を転がして模様をつけたりした人もいます。色とりどりのお箸置きやピンクのうさぎなど、カラフルな作品が出来上がりました。中学部では、青磁などの釉薬がけにも挑戦しました。この薄茶色の液体が、本焼きすると青い色になるのだろうか、少し不安な気持ちで釉薬をかけました。さて、焼き上がりは…？

子どもたちの作品はおよそ1300℃で本焼きした後、「小さな巨匠展」で披露しました。



平成21年度

3月行事予定表

日	曜日	本校（含む訪問教育・支援部）	桃陽病院	分教室（国立・京大・医大・二赤）
1	月	保健週間 健康相談日 夜間学習		
2	火	フッ化物洗口（小学部）		
3	水		ひな祭り	課外学習
4	木	夜間学習（閉講式）		
5	金	公立高校入試		公立高校入試
6	土		外泊日	
7	日		↓	
8	月	中3校外学習 健康相談日	生指医教	
9	火	卒業生を送る会③④ フッ化物洗口（小学部） P本部役員	保護者面談日	公立高校院内受検
10	水	児童生徒運営委員会		課外学習
11	木	卒業証書授与式予行③④ 準備⑤	誕生会	
12	金	卒業証書授与式（中）1000～		卒業証書授与式（中）
13	土	まなびの森整備（みどりの会）	外泊日	
14	日		↓	
15	月	健康相談日		
16	火	フッ化物洗口（小学部）		
17	水	児童生徒運営委員会		
18	木	卒業証書授与式予行③④ 準備⑤		
19	金	卒業証書授与式（小）1000～	外泊日	卒業証書授与式（小）
20	土		↓	
21	日	春 分 の 日	↓	春 分 の 日
22	月	振替休日		振替休日
23	火	修了式・大掃除・学活・下校10:30		修了式
24	水	春季休業に入る		春季休業に入る
25	木			
26	金			
27	土		外泊日	
28	日		↓	
29	月			
30	火	離任式		
31	水			
備考		＜4月の予定＞ 6日（火）着任式・始業式 7日（水）入学式 16日（金）参観・懇談 23日（金）たけのこほり（予備日 28日（水））		